

# 自己点検チェックシートの改訂について

2026年5月

- 「自己点検チェックの取組み」は、本協会の代理店業務品質評価制度において、損保会社による代理店指導等を補完する重要な取組みと位置づけており、自己点検チェックシートについては、代理店の体制整備をサポートするとともに、代理店と損保会社との対話のツールとして活用することを求めている。
- 2026年度版の自己点検チェックシートについては、2025年度のトライアル運用において実施した2回の意見公募に寄せられた計1,114件の意見等を踏まえた見直しを行い、2026年2月26日に改訂内容を公表した。  
※第1回目は2025年7月28日～8月28日、第2回目は同年10月29日～11月29日、損保協会のホームページを通じて意見公募を実施した。
- 今般、2026年6月1日施行の法令改正等を踏まえ、追加の改訂を実施した。

### (1) 自己点検チェック項目の見直し

- ① 自賠償のみ取扱代理店について、チェック項目の削減等を実施したうえで、専用の自己点検チェックシートを作成。

「自己点検チェックの取組み」:<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/quality/selfcheck.html>

掲載資料「自賠償保険のみ取扱代理店の自己点検チェックシート見直しについて」参照

- ② 網羅性の観点から、銀行窓販の弊害防止措置に関するチェック項目を追加。
- ③ その他、字句修正等、所要の手当てを実施。

### (2) 自己点検チェックシートの利便性向上

- ① チェックシートのレイアウト改善(視認性および操作性の向上)
- ② 課題発見をより意識した回答選択肢への見直しを実施

※「はい」「いいえ」「対象外」の3択から、「取り組んでおり、課題はない」「取り組んでいるが、課題がある」「取り組んでいない」等の5択へ変更

- ③ 基礎情報入力項目の見直し(保険業法改正対応、点検実施日の追加等)